

「新たな一歩をここから」

～くすのきテラスで未来の医療を支える第一歩を踏み出す～



約 350 名が収容可能な「くすのきテラス」大会議室で実施された令和 7 年度採用職員研修の様子。会議室利用の詳細については、特設ページをご覧ください→



P1 特集1

肥満症治療センター

P2 新任役職者紹介

P3 HOSPITAL TOPICS

P4 知っ得!納得!Q&A

マイナ保険証ってなに?

P5 診療科・部門紹介

*消化器外科

*リハビリテーション部

P6 看護部だより

地域医療連携センター
の活動について

裏表紙 総合案内

「医師の働き方改革」がスタートしています。

医療スタッフの健康と医療安全を守るため、患者・ご家族の皆様のご理解とご協力をお願いします。 熊本大学病院長

かかりつけ医への紹介 (逆紹介)について

高度急性期の医療が必要な期間が終了した患者さんは、かかりつけ医等へ紹介(逆紹介)させていただきます。かかりつけ医を持つことで、自宅近くで健康に関する様々な相談を細やかにすることができ、病気を早期に発見・予防することができます。

逆紹介後も症状に変化があった場合はかかりつけ医から本院を予約いただくことで診療情報を共有してスムーズに本院を受診いただけます。



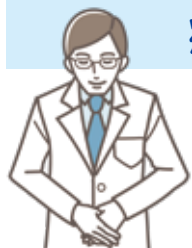
熊本大学病院

- 手術や精密検査などの高度医療
- 救急医療



地域の医療機関
(かかりつけ医)

- 継続的な健康管理・病気予防
- 早期発見・治療



病院からのお願い

提供する医療の質や安全を確保するために

病状説明等は、原則として

平日の診療時間内

とさせていただきます。



「医師の働き方改革」について、詳しくは厚生労働省の特設ページをご覧ください

登録、フォロー
お願いします!

メール
マガジン

情報ダイジェストを
毎月1回
お届けします!



公式 X
(旧ツイッター)

最新のお知らせや
エックスだけの情報
をお届けします!



「肥満症治療センター」開設



「肥満」と「肥満症」

令和4年の国民健康・栄養調査報告によると、日本における肥満者の割合は男性で31.7%、女性で21.0%に上り、男性では平成25年から令和4年の間でも有意な増加を示しています。また、健診データより、熊本県の肥満者の割合は全国平均を上回り、増加傾向にあります。県民の健康を守る点から、肥満、肥満症の啓発、積極的な治療の提供が重要な課題です。

「肥満」は、脂肪組織が過剰に蓄積した状態で、本邦では体格指数（BMI: Body Mass Index） 25kg/m^2 以上と定義されます。一方、「肥満症」は肥満に起因する健康障害を合併し、医学的に減量を必要とする疾患とされ、積極的な治療が必要な病的な状態です。

肥満症の治療

2024年、肥満症の治療に関わる大きな2つの進歩がありました。一つ目は肥満症治療剤として持続性GLP-1 受容体作動薬が認可されたこと、二つ目は減量・代謝改善手術の一つである「腹腔鏡下スリーブ状胃切除術」の保険適応基準が変更・拡大されたことです。これらの変更により、①内科的肥満症治療の有効性が向上し、②肥満外科治療が積極的な選択肢となりました。

肥満症に対する内科的治療の進歩や外科的治療の適応拡大にあたり、熊本大学病院は2024年11月、「肥満症治療センター」を開設いたしました。肥満症治療に特化した多診療科、多職種（看護師、心理師、管理栄養士、理学療法士など）の横断的なセンターとして、肥満症に対す

る内科的及び外科的治療を含む、包括的かつ積極的な治療を提供します。また、本センターは、肥満症の治療を提供するのみならず、肥満症に関わる研究・教育の推進、医療スタッフの育成、市民への肥満症の啓発活動の推進に積極的に取り組み、熊本県民の健康増進・生活の質の向上への貢献を目指します。



内科・外科・多職種によるカンファレンス

「肥満症治療センター」の役割

肥満症に対する外科的治療が可能な施設は、北部九州に集中しており、熊本県以南の地区においては、地理的な理由で肥満外科治療が選択できなかった患者も多くおられます。中九州、南九州の肥満症治療の拠点として、広く患者を受け入れ、また、熊本大学病院と地域の拠点病院との病診連携ネットワークを活用し、長期的に継続可能な肥満症治療体制を確立していくことを目指します。

「肥満症治療センター」の詳しい概要や受診方法については、ホームページをご覧ください。

右の二次元コードからアクセス ▶▶▶





消化器外科 教授

岩槻政晃

2024年7月1日付けで、熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学講座教授を拝命しました。私は大分県別府市で生まれ育ち、2001年に熊本大学医学部を卒業しました。熊本県内で外科修練を積み、2007年より九州大学生体防御医学研究所でがん研究を学び、2009年に医学博士を取得、2018年には米国MD Anderson Cancer centerで上部消化管の臨床腫瘍学を学びました。

当科では幅広い医療ニーズに応えるた

め、多岐にわたる診療領域をカバーしています。がん領域では、すべての術式においてロボット支援手術を導入しています(食道・胃・大腸・肝・膵切除)。また、本院に肥満症治療センターが開設され、減量代謝改善手術にも取り組んでいます。さらに、当院は3次救急医療機関であり、急性腹症や外傷などの緊急手術が必要な患者様も受け入れています。消化器外科領域において迅速かつ適切な対応を行うことで、地域全体の医療に貢献できるよう努めて参ります。



腎臓内科 教授

横井秀基

2024年8月1日付けで、熊本大学大学院生命科学研究部腎臓内科学講座教授並びに腎・血液浄化療法センター長を拝命致しました。

私は兵庫県西宮市の出身で、1995年に京都大学医学部を卒業後、関連病院で勤務した後、京都大学大学院医学研究科博士課程に進学し、主に腎臓線維化機序解明の研究を行いました。博士(医学)取得後は、京都大学病院で腎臓病・透析診療や基礎研究を行って参りました。糖尿病関連腎臓病や高血圧による腎硬化症や糸球体腎炎の治療の他、腹膜透析の普

及にも務めてきました。

熊本大学病院腎臓内科では、腎炎・血管炎が疑われる症例では積極的に腎生検を施行し、適切な治療を選択し、寛解を目指しています。保存期慢性腎臓病患者さんには、教育入院を含む治療を行い、できる限り進行を遅らせる治療を行っています。腎代替療法が必要な患者さんには、シャント作製や腹膜透析カテーテル留置などの手術を腎臓内科で行っており、質の高い安全な医療を届けられるように医局員一同取り組んでおります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



薬剤部 部長／教授

城野博史

2025年4月1日付けで、熊本大学病院薬剤部の教授・薬剤部長を拝命いたしました。

私は福岡県北九州市の出身で、熊本大学薬学部・大学院薬学研究科にて薬学の基礎を学び、博士(薬学)取得後、米国の南カリフォルニア大学およびNY州ロチェスター大学医療センターにて医療薬学研究に取り組んで参りました。2008年より熊本大学病院に赴任し、2012年からは本院薬剤部にて薬剤師・医療薬学研究者として研鑽を積んできました。

薬剤部は、医薬品の適正使用・安全管理を推進する部門として、調剤・製剤・注

射調剤、医薬品情報提供、医薬品管理、血中濃度モニタリングに加え、薬剤管理指導業務、病棟薬剤業務、治験業務や医療安全管理業務など、多岐にわたる業務を展開しております。より安全で有効な薬物治療を実現するには、各診療科の先生方や医療スタッフの皆様と協力し、職種横断的なチーム医療を推進することが必要不可欠です。「薬の専門家」としての職責を果たし、本院の高度な医療安全管理体制の構築に尽力して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



心理支援 センター長

藤瀬 昇

2025年4月1日付けで、熊本大学病院心理支援センター教授を拝命いたしました藤瀬昇と申します。私は1989年に熊本大学医学部を卒業し、精神科医療に携わってきました。2016年からは熊本大学保健センター長として、本学の学生および教職員のメンタル面を中心とした健康支援に取り組み、産業医としても貴重な経験をさせていただきました。

熊本大学病院心理支援センターは、院内におけるさまざまな医療場面あるいは医療スタッフへの心理支援に関する潜

在的ニーズの高まりを背景に、それまで各診療科に散在していた心理職を集約し、院内の心理支援業務の効率化を図るために、2024年7月に設置されました。今後、皆様と相談しながら、医師や看護師が行ってきた心理支援業務への支援、医療スタッフへの助言・指導を通じた医療サービスの向上、医療スタッフへのメンタルヘルス支援などを行っていきたいと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

◀ HOSPITAL TOPICS

ボランティア活動表彰式を行いました

令和7年3月17日(月)、当院で活躍されているボランティア活動員の方々への表彰式を行い、感謝状及び記念品を贈呈しました。

令和4・5年度に病院ボランティア活動にご尽力いただいた方々を対象に、今回は13名の方が受賞されました。

表彰式では、平井病院長から感謝状と記念品が手渡され、日頃の活動への感謝の意が述べられました。会場は拍手に包まれ、和やかな雰囲気の中、式を終了しました。

ボランティア活動員の皆さまの献身的なお力添えに深く感謝するとともに、これからも患者さんに快適な質の高い医療サービスをご提供できるよう、より一層の努力をまいります。



表彰式後、ボランティア活動員の方々と、平井病院長(前列左から3人目)、山本看護部長(前列左から4人目)を囲み記念撮影

ご寄附のお願い



熊本大学病院では、「病院基金」、「病院寄附金」へのご寄附を受け入れております。

ご寄附をいただいた場合、税制上の優遇措置を受けることができます。
詳しくは左の二次元コードから熊本大学病院ホームページをご覧ください。

ネーミングライツパートナーを募集しています

熊本大学病院では、教育研究環境の向上を図るために、ネーミングライツパートナーを募集しています。

ネーミングライツパートナーになって頂くと、本学の施設等に愛称の付与や企業名、企業ロゴ、シンボルマークなどによるサイン等の掲載が可能となり、企業認知度の向上に伴う宣伝効果、リクルート活動の促進、地域・社会への貢献等の効果が期待できます。



詳しい概要や申請方法、お問い合わせはコチラの二次元コードからご覧ください

「マイナ保険証」ってなに？

マイナ保険証とは、マイナンバーカードを健康保険証として利用登録したものです。令和6年12月1日以降、紙の保険証の新規発行が停止されることに伴い、マイナンバーカードを医療機関・薬局で健康保険証として利用する方が増えています。(※1)利用の際は「顔認証付きカードリーダー」(以下、「カードリーダー」という。)で受付を行います。マイナ保険証を利用することで、高額療養費制度の利用手続きが不要になったり、過去の診療の経過を医師等が確認した上で診察を受けることができるようになる(同意した場合のみ)など、様々なメリットがあります。

※1 マイナ保険証の利用登録をしていない方等も「資格確認証」を持参いただければ保険資格の確認が可能です。

Q マイナ保険証のメリットは？

①高額療養費制度の利用手続きが不要になる

診療費の患者負担金額が高額療養費制度における限度額を超えて高額になった場合、加入する保険者に申請をして限度額認定証を受領することで、医療機関での診療費の支払いを限度額まで(一部費用を除く)にすることができます。マイナ保険証を利用すると保険者への申請手続きが不要になり、医療機関で限度額の確認が可能になるため便利になります。



②過去の診療情報に基づいた医療が受けられる

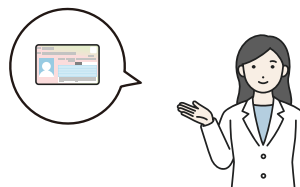
カードリーダーで過去の診療情報の提供に同意することで、診察時に医師が患者がこれまでに受診した様々な医療機関や薬局の診療情報(投薬、手術等)や健康診断の結果を確認することができます。ただし、この情報は同意後24時間しか医療機関は参照できません。このため、**マイナ保険証は受診の都度、診察前にカードリーダーにマイナンバーカードを読み込ませてください。**

③正確な保険資格の確認ができる

マイナ保険証を利用すると、医療機関は保険資格情報をデータで参照できるようになります。このため、目視確認と比較して正確かつスムーズな受付が可能となります。また、転職・退職等に伴う新たな保険証の発行・交付には一定の期間を要していましたが、マイナ保険証の場合はオンラインで資格確認を行いますので、一般的に従来より速やかに(※2)新たな保険資格の確認が可能になります。

(※2 保険者が資格情報を反映するタイミングによります)

Q マイナ保険証って どうやって使うの？



外来診療棟1階の総合受付各窓口や、各診療科の外来受付窓口、中央診療棟1階の入院受付及び時間外受付など院内20カ所以上にカードリーダーを配置しています。受診の都度、診察前にカードリーダーにマイナンバーカードを読み込ませ、音声案内に従って操作するだけで簡単にご利用になれます。

消化器外科

悪性新生物は日本人の死因第1位であり、消化器がんはその半数を占めます。我々は、消化器がんを中心に診療を行っております。手術では根治性を担保しながら、低侵襲な手術を心がけております。すべての消化器外科手術にロボット支援手術を導入し、精密で安全な低侵襲治療を実現しています。高齢者や進行がんの難治性症例にも対応し、個々の患者様に合わせた治療ができるようにチーム一丸となって治療を行っています。また、さらなる治療成績の向上を目指して、化学療法や放射線治療を組み合わせた集学的治療も実施し、患者様の生活の質を可能な限り維持しながら長期生存を目指しています。

本院は県内唯一の特定機能病院として、がん診



療に加え、幅広い医療ニーズに応えています。がん診療以外では、令和7年には肥満症治療センターを開設され減量代謝改善手術にも取り組んでいます。また、当院は3次救急医療機関として、急性腹症や外傷などの緊急手術にも対応しています。今後も地域医療の最後の砦として、患者様に最良の医療を提供できるよう尽力してまいります。

リハビリテーション部

当科(部)は、リハビリテーション医学・診療を担う部門として、中央診療棟の2階にあります。当科(部)では、「病気やけがのために自力で動くことができない(または困難である)」、その



ために「日常生活が制限された」患者様を中心に、骨関節疾患、切断、中枢神経疾患、神経筋疾患、末梢神経障害、脳性麻痺、慢性呼吸不全、心疾患など、全診療科に及ぶ疾患を持つ患者様を対象に診療を行っています。特定機能病院である当大学病院は、重症、多臓器に問題を持つ患者様が多く、障害も重度化・複雑化し易い状況にあります。専門的

かつ効果的なリハアプローチの提供や、各診療科の治療を円滑に遂行しサポートするため、今年度からは、副療法士長と主任療法士を配置しています。このことで、よりきめ細やかなリハを患者様に提供できるよう体制を整えております。また、リハの継続性と充実を目指し、週末、大型連休、年末年始におけるリハの実施を行っています。



地域医療連携センターの活動について

地域医療連携センターの役割

特定機能病院である本院で治療を終了した患者様が、地域において継続的かつ適切な医療サービスを適切な場所で受けることが可能となるよう、在宅・転院支援及び患者様や家族、地域の医療機関からの相談・問い合わせなど、関係機関と連携をはかりながら患者サービス向上のために活動しています。



外来診療棟2階にある「入院前支援患者説明専用ブース」

主な業務内容は、入院前支援業務、退院支援業務、地域連携業務、患者相談業務になります。その中でも入院前支援業務は、入院前から退院後の生活を見据え安心して入院生活が送れるように2021年より開始いたしました。安心して治療を受けることができ、それまで続けてきたその人らしい暮らしを入院によって途切れさせることなく、退院して以前の生活に戻っていけるよう多職種で支援をおこなっています。段階的に診療科を拡大し、現在は17診療科が入院前支援を導入しています。患者様から「入院前に気になっていたことや不安なことを聞いて安心した」という声を頂き、病棟看護師からも「患者様の意向や不安な点を共有でき早期に退院支援を行うことができた」という声が届いています。今後もさらに患者様の意向にそった退院支援の質の向上に努めてまいります。



地域医療への貢献

地域住民を対象に去年は「もしバナゲーム体験会～人生100年時代、最後まで自分らしく在り続けるために元気な今だからこそ話せること～」をテーマに11月に勉強会を開催し、18名の地域住民の方に参加いただきました。もしバナゲームをおこなうことで、「最期の過ごし方や価値観を考えるきっかけになった。すごく楽しいゲームに参加できて良かった」という貴重な御意見を頂きました。

今後も地域住民に貢献できるような勉強会等を開催していきますのでご参加よろしくお願い致します。

もしバナゲームとは？

緩和ケアの医師が作成した「もしものときの話し合い＝もしバナ」カードゲームです。事故や病気など、人生の予期しない出来事は誰にでも起こり得ます。このテーマは、カードを使うことで気軽に、トランプゲームのように話し合えます。



- ① 受付時間 初診 8:30～11:00《紹介状必要》 再診 8:30～16:00
8:05～（自動再来受付機）
- ② 予約受付時間 8:30～17:15
- ③ 診療時間 8:30～17:15
- ④ 休診日 土曜、日曜、祝日、振替休日および年末年始（12月29日～1月3日）
- ⑤ 診察日 ◎印（外来診療日参照）の日は初診も再診も行なっております。
- ⑥ 通常の診療以外に次の相談、検診を行なっております。
- 禁煙外来（呼吸器内科） ■ セカンドオピニオン（全診療科）
- 不妊相談（産科）

※再診受付開始は、当日最初の診察・検査の予約時間の1時間前からです。診察券・保険証をお持ちください。予約日時の変更等が生じた方は「外来予約センター」をご利用下さい。

外来診療日

※2025.05.09 現在

- 診療日一覧（初診・再診＝◎、再診のみ＝再、特殊再診＝特再、休診日＝休）
- 全診療科完全予約制、初診は紹介状が必要です。
- 脳神経外科の初診はCTもしくはMRIのCD-ROMも必要となります。

		診療科名	月	火	水	木	金
外来診療棟	1階	A 循環器内科	◎	◎	◎	◎	◎
			休	◎	休	◎	休
			◎	◎	◎	◎	◎
		B 脳神経内科	◎ 再AMのみ	◎	◎	◎	◎
			休	◎	休	◎	◎
			◎	休	◎	休	◎
			◎	休	休	◎	◎
		C 小児外科	◎	休	再	◎	◎
			◎	休	◎	◎	◎ 初PMのみ
			◎	◎	◎	◎	◎
	2階	D 糖尿病・代謝・内分泌内科	◎	◎	◎	◎	◎
			◎	◎	◎	◎	休
			病理解剖	病理解剖	病理解剖	病理解剖	◎
		E 血液内科	◎	再	◎	再	◎
			◎	再	◎	◎	◎
			◎	◎	◎	◎	◎
		F 呼吸器内科	◎	◎	◎	再 AMのみ	◎
			◎	◎	◎	◎	◎
			休	◎	休	◎	◎
			◎	◎	◎	◎	◎
		G 皮膚科	◎	再	◎	◎	◎
			休	休	◎	◎	休
	3階	H 歯科口腔外科	◎	◎	◎	◎	◎
		I 眼科	◎	◎	休	◎	特再
		J 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	◎	休	◎	休	◎
			◎	休	◎	休	◎
		L 泌尿器科	休	◎	休	◎	◎
			◎	休	◎	休	◎
	4	M 神経精神科	◎	休	◎	◎	◎
中央診療棟	B1階	放射線治療科	◎	◎	◎	◎	◎
	2階	リハビリテーション科	休	◎	休	◎	◎

熊本病院は高度医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から認証を受けています。地域医療機関との分業を行なうため、原則としてかかりつけ医（他の医療機関）の紹介状が必要です。円滑な診療のために紹介状をご持参ください。紹介状がない場合は、初診の際に「保険外併用療養費（選定療養費）」として7,700円（自費）を原則ご負担いただきます。

※予約について、お尋ねになりたい場合は、下記にご連絡ください。

外来予約センター TEL 096-373-5973

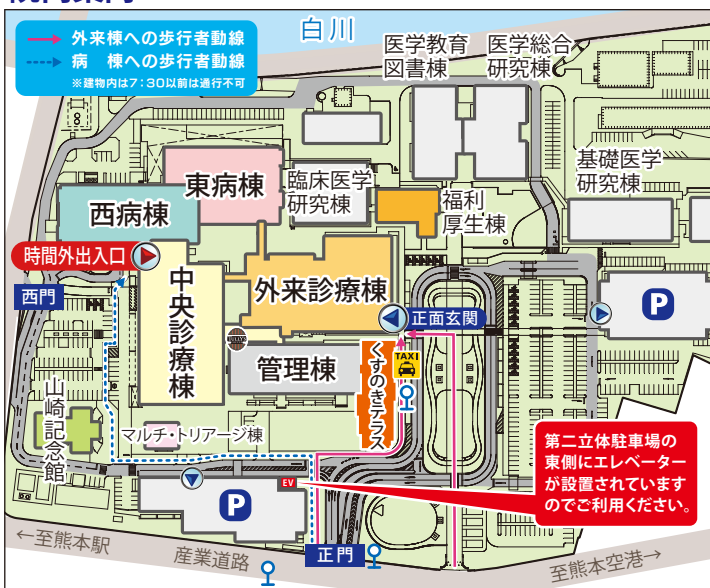
感染症等の流行状況に応じて、掲載内容に変更が生じる可能性があります。
最新情報はホームページをご覧ください

病棟案内

※2025.05.01 現在

【西病棟】	【東病棟】
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	12F 院内学級、多目的ホール、患者多目的室、ライブラリーインフォメーション、看護部
血液内科、膠原病内科	11F 呼吸器内科、呼吸器外科、感染病棟
泌尿器科、皮膚科、形成外科	10F 歯科口腔外科、泌尿器科
脳神経内科、糖尿病・代謝・内分泌内科	9F 眼科、循環器内科、消化器外科、腎臓内科、画像診断・治療科、整形外科
小児科、総合周産期母子医療センター（NICU、GCU）	8F 小児外科、移植外科、呼吸器外科、循環器内科、緩和ケア病棟、消化器内科、呼吸器内科
総合周産期母子医療センター（産科、MFICU）	7F 婦人科、乳腺・内分泌外科、脳神経外科、循環器内科
ICU、腎・血液浄化療法センター	6F 心臓血管外科、HCU（高度治療室）
脳神経外科、画像診断・治療科、SCU（脳卒中集中治療室）	5F 循環器内科、CCU（心臓集中治療室）
消化器外科、腎臓内科	4F 消化器外科
R1	3F 消化器内科
神経精神科	2F 整形外科、救急部
栄養管理室、栄養相談室、防災センター	1F 薬剤部、売店、美容室

院内案内



マイナ保険証は

診察前にご提示ください

メリットたくさん!

- 過去の診療情報の活用
- 保険診療の資格確認
- 高額療養費制度の利用



熊本大学病院 〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号
TEL(096)344-2111(代) FAX(096)373-5906
<https://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/>